

関係者各位

事務連絡
平成30年4月26日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるシャトネラ マリナが最大0.05細胞/ml、カレニア パピリオナセアが最大0.01細胞/ml、ヘテロシグマ アカシオが最大0.02細胞/ml確認されました。現在の細胞数は非常に少ないですが、細胞数の急激な増加も考えられるため、今後の海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

またプロロセントラム属が最大0.08細胞/ml確認されました。

また麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大0.01細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	シャトネラ マリナ	カレニア パピリオナセア	ヘテロシグマ アカシオ	プロロセントラム 属	ギムノディニウム カテナータム
片島(別図⑦) 採水時間 9:14 透明度 - m	3.0	20.8	34.2	6.5	0.02	0	0.02	0	0
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:32 透明度 - m	3.0	20.8	34.4	6.8	0.05	0.01	0	0.01	0
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:41 透明度 - m	4.0	20.8	34.4	6.3	0.01	0	0	0.02	0
青瀬山(別図③) 採水時間 9:57 透明度 - m	8.0	20.8	34.5	6.5	0	0	0	0	0
一切田(別図⑩) 採水時間 10:02 透明度 - m	0.0	20.6	30.8	6.3	0.02	0.01	0	0.08	0
弘浦②(別図①) 採水時間 10:13 透明度 - m	10.0	20.7	34.5	6.5	0	0	0	0	0
田ノ浦(別図⑧) 採水時間 10:24 透明度 - m	2.0	21.0	34.3	6.4	0.01	0	0	0.05	0.01